THE ROTARY CLUB OF KARIYA



2016 ~ 2017年度 国際ロータリー ジョン F. ジャーム 会長テーマ

Rotary serving humanity 人類に奉仕するロータリー



創立 1954年3月8日 承認 1954年3月30日

例 会 日 時 毎週月曜日

12:30 ~ 13:30

例 会 場 刈谷市新栄町3の26

刈谷商工会議所内

事務所 TEL <0566>22-2111

FAX (0566) 25-2111

メール kariyarc@katch.ne.jp ホームページ http://www.kariya-rotary.com 会 長加藤哲也

中 事 久 米 博 明 会報委員長 鬼 頭 一 浩

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2949回例会プログラム

[当年度=17回目;当月=3週目]

2016年(平成28年)11月21日(月)

1. 例 会…… 〈司会:プログラム委員会〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点 鐘……〈副会長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱

……それでこそロータリー

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6.食事

12:45 7. 副会長挨拶並びに副会長報告

- 8. 幹事報告
- 9. 出席報告
- 10. 委員会報告
- 11. ニコニコボックス報告
- 12. 次週並びに次々週のプログラムの予告 (11/28) ······

新入会員アワー 髙橋 満典 会員

(12/5)

地区出向者アワー 小川 耕示 会員 〃 神谷 強 会員

2. クラブフォーラム…… 〈ロータリー財団委員会〉

13:00 卓話 「ロータリー財団100周年を迎えて」 講師 地区資金推進委員会

> 副委員長 野村紀代彦 様 (紹介者 神野 公秀 会員)

- 13. 謝辞
- 14. 点 鐘……〈副会長〉
- 15. 閉会宣言

13:30 16. 散 会

ゲスト



青少年交換学生 シェビラード・ランズ さん

出 席

会員総数 95名 出席免除 26名 出席義務者+免除者の内例会出席者 85名 欠 席 5名 出席率 94.12% 前々回(11/7)の修正出席率 100%

副会長報告

1)11月18日(金)朝日小学校の学校訪問コンサート に社会奉仕委員長と幹事が出席致しました。

幹事報告

1) バンコク・スワナブーム RC ご来訪時に頂きましたハーブをお配り致します。

委員会報告

●職業奉仕委員会

- 1)本日は、堀正剛会員のお骨折りで、刈谷医師会による健康診断を行なって頂きました。参加された皆さん、ありがとうございます。引続き健康管理に留意して下さい。
- 2) 11月10日に地区職業奉仕委員長会議に出席しました。

2790地区の土屋亮平パストガバナーの講演があり、「職業奉仕は商売繁盛の秘訣」とりわかり易いお話を頂きました。「社会奉仕は地域社会に対して奉仕」「青少年奉仕は青少年に対して奉仕」「国際奉仕は国際社会に対して奉仕」「クラブ奉仕はクラブに対して奉仕」なのに比べて「職業奉仕は職業を通して奉仕」と考えるとわかり易いです。その際必要なのは、高潔性と倫理観。そうすれば、自ずと商売繁盛につながるという事だそうです。

副会長あいさつ

オーケストラの楽器と日本の職人

橘 典子



オーケストラの楽器は大きく弦楽器、管楽器、打楽器と分けられ、曲によってはハープ、ピアノを使います。皆さんはオーケストラのコンサートマスターをご存知ですか。オーケストラのリーダーであり、指揮者との橋わたしをする重要な役で

す。ウィーン・フィルには4人のコンサートマスターが います。2人ずつ組んでコンサートを行います。たとえ ば、2人1組が海外演奏にでかけると、あとの2人1組 はウィーンに残って演奏します。この4人のコンサート マスターには国からオーストリー銀行が所有するすばら しい楽器を、定年まで貸し出しされます。とても個人 では購入することはできない何億もする大変高価なもの です。この楽器で演奏できることはとても光栄なことで はありますが、この楽器を維持するためには保険をかけ なくてはなりません。この保険がとても高く、コンサー トマスター自身が払わなくてはならず、大変だとこぼし ていました。日本のオーケストラにはまだこの制度はあ りません。すばらしい楽器を貸してくれる財団はありま すが、ソロの演奏家が借りています。ウィーン・フィル では楽器、楽譜は代々うけつがれ、きちんと管理されて います。そしてとても音響の良いホールで演奏会が行 なわれるのでうらやましい限りです。何年か前ウィー ン・フィルの管楽器は日本のヤマハのおかげで成り立っ ていると聞いてびっくりしました。ヤマハは皆さんご存 知ですね。ウィーン・フィルの楽器を修理したり、彼ら がヤマハの楽器を使ったりしています。私の知っている フルート奏者は良い楽器、良い楽器と求めているうちに ヤマハからある日本の職人と出会いすばらしいフルート を完成させました。マウスはヨーロッパであとは日本職 人の手でつくられ、この話はテレビでも放映されました。 日本の職人は本当にすごいということを再認識しました。

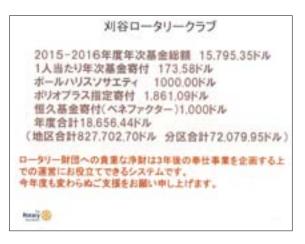
クラブフォーラム

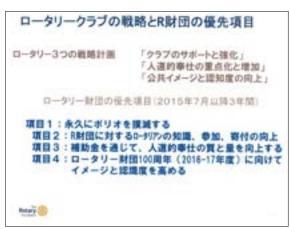
卓話 「ロータリー財団100周年を迎えて」

地区資金推進委員会 副委員長 野村紀代彦 様









2016-2017年度 2760地区の寄付目標

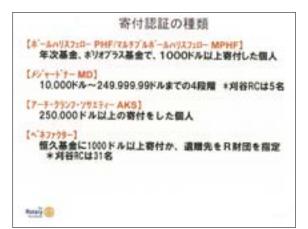
1. 年次基金: 1人当たり\$180

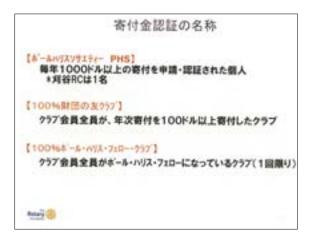
2. 恒久基金: 各クラブ1名以上

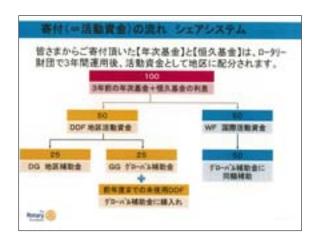
3. メジャードナー: 地区5名以上

4. RCカード: クラブカードの普及

Renary (8)















健 康 診 断

